
1 0 3 7. 入出港日別一覧照会

業務コード	業務名
I V D	入出港日別一覧照会

1. 業務概要

登録されている船舶運航情報に基づいて港別の入出港日別一覧を照会する。

2. 入力者

税関、通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(3) 船舶運航DBチェック

入力された港コード及び入出港（予定）年月日が合致する照会対象の船舶運航港情報が船舶運航DBに存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、出力情報出力処理を行う。

（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 入出港日別一覧照会情報出力処理

入力された照会種別コード、港コード及び入出港（予定）年月日に対する入出港日別一覧照会情報について、船舶DB及び船舶運航DBより編集処理を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(4) 注意喚起メッセージ出力処理

出力された情報の他に照会対象となる情報が存在する場合は、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
入出港日別一覧照会情報	なし	入力者

7. 特記事項

- (1) 船舶運航DBにびよう泊（予定）年月日・時刻（自）と着岸（予定）年月日・時刻が両方登録されている場合は、びよう泊（予定）年月日・時刻（自）を入港（予定）年月日・時刻として扱う。
- (2) 船舶運航DBにびよう泊（予定）年月日・時刻（至）と離岸（予定）年月日・時刻が両方登録されている場合は、早い方の日時を出港（予定）年月日・時刻として扱う。
- (3) 船舶運航DBに船舶単位の運航情報制限が登録された船舶については、照会対象外とする。